

2024.6.7PFAS 汚染と都政を考えるつどい・報告ニュース/多摩地域の PFAS 汚染を明らかにする会・部内資料

都知事選で希望ある東京！ Change 都政！ PFAS 対策を！

都知事選挙に向け、6月7日(金)18時～、立川市・地域保健企画ビル 6F で「PFAS 汚染と都政を考える つどい Part II」を開催。根木山幸夫・共同代表が開会あいさつ、参加者 66 人。4 月に行った「つどい」の第二弾。

今回の「つどい Part II」は、市民と野党の候補者選定委員会が要請した立憲民主党・蓮舫衆議院議員が、無所属で都知事選に立候補を表明している情勢下で行われました。4 団体、6 政党会派、市民の会そして会場から総勢 24 人が次々に発言し、「必ず都知事をかえて PFAS 対策を都政の中心課題にしよう」と熱気あるつどいとなりました。

蓮舫さんから「東京の緑を守り気候危機や環境問題・PFAS 対策を重視して取り組む」とメッセージが寄せられ、鈴木烈・都議会議員が代読しました。





団体からのご発言

都民政策会議 島 京子 さん

都へ要請したが前向きな回答はない。都政を変えないと PFAS 対策は進まない。

三多摩健康友の会・会長 窪田 之喜 さん

映画「ダーク・ウォーターズ」を観て汚染と健康被害を直視した。多摩そして東京の PFAS 汚染解決には、都知事をかえるのが一番の近道だ。

社会医療法人社団健生会・専務 松崎 正人 さん

第一は健康被害の予防、第二は土壌の除染と技術開発、第三は血液検査への助成、と3つの PFAS 要求を掲げ都知事選に向き合いたい。

都知事選・三多摩ネットワーク 菅谷 正見 さん

候補者選定委員会政策部に寄せられた都民要求 400 項目は都政の問題点を浮き彫りにした。PFAS 汚染を解決し、東京に安全できれいな水と土を！

政学会派からのご発言



2022 年実施の血液検査後、国分寺市民の方と懇談した。「美味しい」からと子どもに水を飲ませていた事を悔み、不安と葛藤の姿があった。基地からの泡消火剤の流失に踏み込んだ対応をしていない小池都政から「いのち守る」希望の都政に変えましょう。

吉良 よし子・参議院議員

水俣病は発生して 70 年余、まだ解決していない。PFAS は新たな公害と言えます。健康被害を発生させない予防対策が急務であり、知事候補者・蓮舫さんとともに、都政をかえましょう。



大河原 まさこ・衆議院議員



青柳有希子・都議 鈴木 烈・都議 岩永やす代・都議 漢人あきこ・都議 桜井夏来・政策委員長 宮川敏一・副書記長 高野ふみお・市議

日本共産党 / 青柳 有希子・都議会議員

都の財政力・技術力で土壌の除染研究や対策に踏み出す絶好の機会。PFAS に向き合う知事で新しい都政をつくろう。

立憲民主党 / 鈴木 烈・都議会議員

「都政を変える」という蓮舫さんの意思は強力です。PFAS を打出しながら、多くの都民に注目される公約を発信したい。

生活者ネットワーク / 岩永 やす代・都議会議員

汚染源を特定し地下水汚染の解決や子どもの PFAS 対策など、環境先進都市・東京が先駆けとなることが求められる。

グリーンな東京 / 漢人 あきこ・都議会議員

候補者選定委員として蓮舫さんを推薦してきた。市民と野党の政策をどれだけ広げられるか、一緒に頑張りましょう。

社民党 / 桜井 夏来・都連合政策委員長

いのち・健康・環境、平和・基地、経済・産業問題として PFAS をしっかり掘り下げ、PFAS に向き合う知事を選択しよう。

新社会党 / 宮川 敏一・党中央本部副書記長

各地の米軍基地周辺で PFAS 汚染が発覚している。汚染対策を要望しても国は応えない。都政を変え国政も変えよう。

高野 ふみお・国分寺市議

PFAS 対策を願う市民の強い要望を受け、つどいに参加した。都も国も科学的知見に基づき対策してほしい。



増賀 美津子さん



大橋 光雄さん



青木 克明さん



山内 美穂さん



長瀬 昇さん



杉井 吉彦さん

市民の会からのご発言

西東京市民の会 / 増賀 美津子・共同代表

公民館 6 か所で「水どう宝」上映会を順次行い学習し汚染対策を求め、取り組んでいます。

立川市民の会 / 大橋 光雄・事務局

立川市は市長が変わり市政が一変した。市民と野党の共同で都知事もかえて行きたい。

武蔵村山・東大和実行委員会 / 青木 克明・共同代表

対市要請や上映会を行い、8 月には恒常的な市民の会に向けて結成総会を開催します。

小金井の水連絡会 / 山内 美穂・共同代表

昨年末に行った陳情は不採択だったが、土壌汚染対策など世論を高め、都知事もかえたい。

国立の会 / 長瀬 昇・事務局

市は飲み水でないと防災井戸調査をしない。都政を変え、格差のない PFAS 対策を求める。

国分寺市民の会 / 杉井 吉彦・共同代表

健康被害を防ぐための対策が必須だ。蓮舂さんには PFAS 調査・対策を公約にしてほしい。



健生会/蓮池安彦さん

5 月に診療所で血液検査を開始した。予防原則で対策できる都知事を期待したい。



西多摩実行委員会/市毛 まさひろ・福生市議

横田基地は泡消火剤流失を認めている。立入り調査や汚染現対策を推進する都知事が必要だ。



国分寺市民の会/水谷 淳さん

岡山県吉備中央町では町負担で住民の血液検査を行う。東京の財政力で都民の検査を実施してほしい。

昭島の会/渋谷 直さん

市民の会を結成し、PFAS に取り組んでいる。診療所で血液検査も推進している。

国立の会/近藤 敬子さん

3 人の子を育てている。安心して生み育てられる水や土壌の安全な環境こそ子育て支援になる。



つどい Part II の進行は、立川市民の会・佐々木憲幸さん、井出由美子さん、西多摩実行委員会・新井美智子さんが担当しました。

井出さんは「PFAS 対策を重視して取り組む、と表明した蓮舂さんを都政に送り出す知事選挙、力を合わせましょう」と閉会挨拶しました。

